

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



## 目次

- ☆虫めがね・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ☆牛乳パック募集、高浜もちつき大会感想  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ☆学習会、クラブ活動報告・・・・・・・・・・ 4
- ☆活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ☆追悼文・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ☆追悼文2・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ☆追悼文3・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- ☆クイズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ☆寄付のお礼、スケジュール、  
年間スケジュール・・・・・・・・ 10
- ☆外に出よう告知・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- ☆Dormitory Life（小野塚連載）・・・・ 13
- ☆僕の生い立ち（太田連載）、夕会便り  
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- ☆クイズ解答・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ☆編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16



2014年  
3月号





皆さんお元気ですか？ソチオリンピック・パラリンピックが開幕しましたね。日本は、いくつかのメダルが取れるのか楽しみです。皆さんも応援しましょう！！

田中 聡

巻頭文



## 虫めがね ～飼ってみたいペット～



タカを飼ってみたいです。なぜかと言うと、タカはちゃんと人間がしつけ、特訓すれば人間以上に理解力があるからです。それとカッコいいからです。それから前に志村動物園というテレビで上野動物園を紹介・訪問をしていた時に、タカを調教師が飛ばしていたのを見て、翼を大きく広げている姿がカッコいいなと思い飼ってみたいな～と思いました。

塚田愛基

二大ペット(?)で言えば、断然犬を飼いたいです。うちでは四匹(一匹ずつ)程飼ったことがあります、やはり犬は好きです。ですので、大小・犬種問わずまた飼ってみたいです。

飼えそうにないけれど興味があるのは、ハムスターやリス科の動物などです。

犬についてはペットロス症候群や依存症は無いものの、常に居て欲しいと思います。



田村 亮彦



警察犬を飼いたいです。警察犬は犯人を追いかけて逮捕したり薬物を探すのが仕事です。カッコいいです。覚せい剤のあいかを探するため警察犬の出番です。

あっという間に見つけて逮捕するのをテレビで観てカッコいいなと思いました。

松本恵司



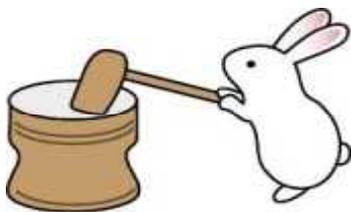
# ☆牛乳パックを集めています☆

風の子会では、牛乳パックを使用して「はがき」や「団扇」などを作って販売しています。しかし、その牛乳パックが不足しており困っています。そこで皆様からの牛乳パックを大募集しています！！郵送でもご持参下さっても構いませんので、どうか宜しくお願い致します！

〒108-0075 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302  
NPO法人 風の子会 TEL：03（3474）9674



## 高浜もちつき大会感想



最後にになりましたが、カナルサイド高浜の方達や用意して下さい下さった方々、本当にありがとうございます。

太田 稔

一月十九日（日）僕はこの日、日曜日のなにも実習所に出かけました。なぜならば、恒例のもちつき大会があったからです。実習所に近づいてくると、餅つきの音が聞こえてきました。僕は餅が大好きなのです。建物に入ると、僕達は普段使わない二階の踊り場から、さらに餅をつくかけ声が威勢良く耳に入ってきました。昔から餅つきだのお祭りだのが好きなので、早速餅つき大会の会場へ直行です！そして僕もすぐに仲間に入れて頂きました。餅つきというのは、迫力があるので大好きです。次々につきあがっていく餅を見てもものすごく食欲が沸いてきました。

あんころ餅、きなこ餅、磯辺、からみ餅、そして僕の大好きなお雑煮もありました。あんころ餅もきなこ餅などもとても美味しかったです。



# 学習会報告

1月22日に学習会で、国立新美術館へ行きました。昨年8月に亡くなった、佐久間庸君が描いた絵が飾られていたからです。トウモロコシの絵でしたが、細部まで細かく描かれてあり、本当に感心させられました。休憩の後で書画展も開かれていると聞き、書画が好きな私は、その部屋に連れて行って



貰いましたが、正直言うと私は草書文字は、ほとんど読めないのです。あの流れるように書いてある字を、滑るように書いてある字を、見ているのが好きなのです。また墨絵を見るのも格別で、墨の濃淡の美しさも心に残りました。

太田圭子

# クラブ活動報告



1月25日（土）午後1時～4時30分まで、クラブ活動が行われました。ボランティアさん3名の参加となりました。私たち運動クラブは、港区立スポーツセンターへ行き、プールに入りました。今回は、深さ90cmの子供用プールを利用して戴きました。前回もそうだったのですが、浮き輪やプルプイのような器具の使用は禁止

だそうで、私などの手・足が不自由な人は、浮き輪のような器具を使えるようにしてほしいです。その他のクラブでは、料理クラブはみそ鍋を作ったそうです。大変満足して、おいしかったそうです。



田中 聡



## 活動報告

2014年、新しい年が始まった。職員体制もそれなりに落ち着き、近年風の子に通所を始めたメンバーもそれなりに馴染んできているように感じられる。新しいことを始めるにはいいタイミングかもしれない。先月、4週にわたって行われた話し合いの結果、ついに学習会を一旦中止するということが決定された。ここ数年慢性化しつくされた故の結果なのだが、学習会がなくなった水曜日が今後どのように展開していくのか注視していきたい。

それに少し関連するかもしれない話だが、年間スケジュールをあらかじめある程度決めてしまって、ボランティアの方々に来てもらいやすい状況を作ろうという話し合いも少しずつ出てきている。行事日程が早くに決まっていればボランティアの方々も予定が組みやすいのではないだろうかという思いからだ。今後話し合いを詰めていき、年間スケジュールを発表できるような体制にしていきたい。（※10ページに載っています）



1月22日、国立新美術館で港区主催の展覧会が開かれ、風の子を代表して佐久間君の作品が展示されることになったので、みんなで美術館に見学に行くことにした。他団体の作品もそれぞれに味わいがあったけれど、佐久間君の絵は異彩を放

っていたように感じられた。シンプルな構図の中に洗練された何かを感じた。佐久間君は生きた証をきちんと残した。僕も、何らかの形で証を残したいと強く思った。

この時期、全国各地でノロウイルスやインフルエンザが蔓延している。風の子会でもいつ発症するかわからない。日頃の手洗いやうがい徹底して、各自で自己防衛の意識を高めていくしかない。

小野塚 航

## 追悼文

北原さんは愛の会の会長の紹介で事業団から風の子会に来ました。月曜日から金曜日まで来ていたのが最近はどんどん回数が減っていましたが、風の子にいるときはみんなと楽しそうに大きな声で話をしていました。

こんなに早く亡くなると思っていなかったのでもとても残念です。

松本 成子



朝生 孝之

いつも魚のエサやりをしてくれてありがとうございました。アクセサリー、箸の内職を一緒にやりました。お疲れ様でした。

斉藤 臣一

箸入れを一緒にやって楽しかったです。一生懸命張りました。アクセサリーとか色々なものを教えてくれてありがとうございました。

北原さんお疲れ様。  
野田 広一

天国に行っても風の子のことを忘れないでください。

掛橋 竜也

北原さんのことは風の子に来る前から知っているのでたくさん思い出があります。

責任感が強くて家族に心配をかけないようにしていました。いつも明るくて、その明るさが大好きでした。

もう会えなくなってしまったのが寂しいです。ご冥福をお祈りします。

青木 和代

北原さんとの思い出。僕が思い出すのはよく車いすのテーブルを拭いてくれたことです。

ありがとうと言うと笑顔で答えてくれました。ホントに笑顔が素敵な人でした。

柳川 敬事

あけみちゃん、寂しいな。未来で会いましょう。

飯尾 直美

あまり交流はありませんでしたが、元気な姿しか見たことがなかったので驚いています。

明るくてかわいくて良い子でした。メンバーが減ってしまうのは寂しいです。お疲れ様でした。

真部 千代子

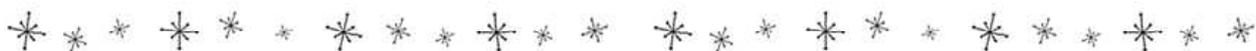


# 追悼文 2



1月26日にご逝去された北原明美さん、私が知っている彼女は、ドアを開けた瞬間に「三木さん、おはよう」と挨拶してくれる人でした。またすぐに朝生君との掛け合い漫才のようなやりとりが始まり、毎日彼女が帰宅するまで続けていました。傍から見ていて大変微笑ましい光景でした。あの光景を見ると「あ～、今日も風の子に来たんだな」とつくづく感じました。もうあの二人の掛け合いが見られないと思うと寂しいかぎりです。北原明美さんのご冥福をお祈りいたします。

三木 直人



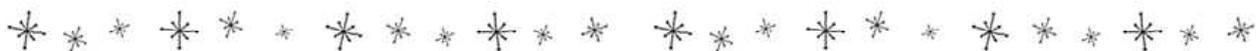
いつも明るく笑顔で、素直な性格だった北原さん。天国に行っても、佐久間君と一緒に風の子会の皆を見守って下さい。

田中 聡



工房・企画と仕事する部屋が違ふとはいえ、食事時間は勿論のこと送迎時にも一緒になったりすることが多々あり会話もよくしていました。会話時間・機会が短い・少ないとはいえ、よく話していた相手が居なくなつたという点でも残念でしょうがありません。いつも元気な北原さんのことを僕は忘れません。今まで有り難う御座いました。

田村 亮彦



僕の悪ふざけにいつもちゃんと応えてくれた北原さん。  
僕の弁当のパセリをいつももらってくれた北原さん。  
僕のことを「オニガタさん」といつも呼んでいた北原さん。  
いなくなってしまったことが、まだ信じられません。  
たぶんきっと、あっちでも明るく元気に笑顔を振りまいているのでしょう。  
北原さん、今まで楽しい時間をどうもありがとう。

小野塚 航



北原さんとは愛の会で一緒でした  
僕のことを「けいちゃん」と呼んでくれた  
ありがとう

松本恵司



北原明美さんがお亡くなりになり非常に残念に思います。北原さんの元気溢れるあの笑顔が見れなくなると思うと寂しさがこみ上げてきます。ご冥福をお祈りいたします。

塚田愛基

## 追悼文 3

北原さん、僕はなんと言っているのかわかりません。あの明るい北原さんがお亡くなりになるなんて信じられません。僕は北原さんの明るさが好きでした。

まだお若いのに天国へ旅立たれた北原さん、僕は一生忘れないでしょう。北原さんは永久に僕の胸に残るでしょう。ご冥福をお祈り致します。

太田 稔

北原さん、こんなに早くお別れするとは思わなかったので、とても残念です。明るいムードメーカーで、あなたが風の子の部屋の中にいるとホッとしました。優しくよく気がつき、私もとてもお世話になりました。だからこの文を書きたくはないのですが、とても残念です。あなたのことだから、天国へ行ってたくさん友達ができると思います。ご冥福をお祈りします。

太田 圭子



工房の元気印だった北原明美さんがお亡くなりになりました。いつも明るく大きな声で話していた明美さん・・・それが聞こえないのは、とても寂しい限りです。仕事でも、とても働き者で仕事が早く、みんなのお姉さんの存在でした。

いろんな事を教えてくれてありがとう。お疲れ様でした。

平沼 実華

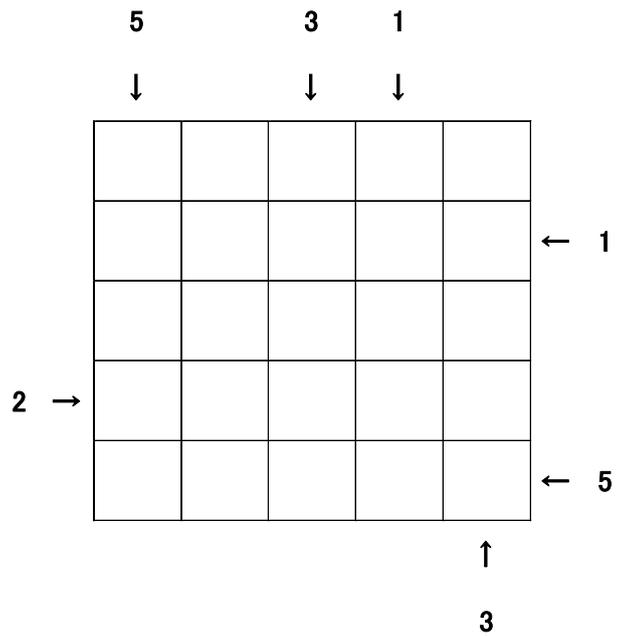
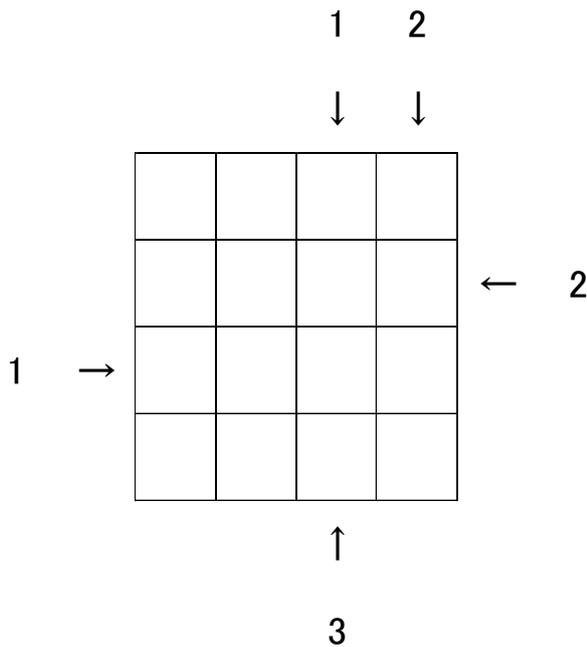
お疲れ様でした。

小野田 浩

# Ryo's エニグマルーム

## ビルディングパズル

- ・縦横それぞれの列に一から一辺のマス数までの数字を重複なく一つずつ入れる（例えば、盤面が四×四の場合、それぞれの列には一から四までの数字が一つずつ入る）。
- ・盤外の数字は、その方向から見たときに見えるビルの数である
- ・盤内に書きこまれた数字はそこに配置されているビルの階数を示す。手前にあるビルよりも階数の低いビルは見えない
- ・例えばある列が端から "1 4 2 3" の順で並んでいた場合、1の側からは4の後ろにある2と3が見えない。逆に3の側からは3の後ろにある2と4の後ろにある1が見えない。



## かべパズル

与えられたヒント数字をもとに、かべ（黒マスのブロック）をつくりながら島（白マスのブロック）をつくっていくパズルです。数字は同じブロックにおける白マスの数です。黒マスは一続きになり、二×二マス以上のかたまりになってはいけません。それぞれの白マスのブロックには一つの数字が必ず含まれ、タテヨコに分断されます。

3						2	
		2					
						6	
		2					
					2		3
	3					1	
			3				

	1						
5		3					
		2					6

# 寄付のお礼



寄付を下された方

井出 義文様、野田 広一様、朝生 孝之様、  
斉藤 臣一様、兎入 藤子様、堀越 義公様、  
佐野 俊子様、東京赤坂ロータリークラブ様

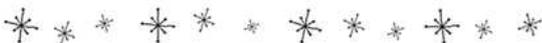


ご協力ありがとうございました。 ※1月中にご入金  
くださった方



# スケジュール

3月8日（土） 料理教室  
3月9日（日） 防災訓練  
3月12日（水） 運営委員会  
3月29日（土） クラブ活動



# 年間スケジュール

2014年 3月	・8日：料理教室
4月	
5月	・25日：外に出よう
6月	
7月	・5日：歌と踊りの集い
8月	・2日：暑気払い ・13日～18日：夏休み ・20日：プール

9月	・6・7日：旅行
10月	・第2土・日曜あたり：区民まつり ・26日：ヒューマンぷらざまつり
11月	
12月	・13日：クリスマス会 ・28日～1月3日：冬休み
2015年 1月	・17日：初詣
2月	

※日付は暫定ですので変更される可能性があります。



# 外に出よう

## 2014年「障がい者は外に出よう」のお知らせ

今年の「障がい者は外に出よう」は、京浜急行沿線（品川～三崎口まで）を予定しています。

『障がい者は外に出よう』とは？

今迄あまり家から外出した事のない障がい者に外出してもらって、色々な風景を見たり、気に入った物を買ったりして人との交流をしてもらい知識を高めること、この行事に沢山の障がい者が参加することで、まだ家に籠もっている障がい者やご家族に『外に出ようよ！』と呼びかけること、世間の人々に私達は今を精一杯生きているんだとアピールすること、今のバリアフリーで本当に良いのか？という疑問を世間に投げかけることが大きな狙いです。また、ボランティアに来てくれた方達に、この行事を通して今後のバリアフリーに対して障がい者と一緒に考え、お互いに尊重し合いながら生きようではないか！と呼びかける意味も持っています。少しでもボランティア活動に対して興味を持ってくればこの行事も大成功です。

本番当日は、10名前後の班単位で行動します。（介助の必要な障がい者1名に対し、3名のボランティアという組み合わせを考えておりますのでご安心下さい。）

その班で目的地まで行き、散策や買い物を楽しんだ後に集合場所まで戻り、反省会を行います。

### 日程

- 4月30日（水）：参加してくれる障がい者の締め切り
- 5月10日（土）：リーダー会議、一般ボランティア締め切り
- 5月17日（土）：全体集会（顔合わせ兼打ち合わせ）
- 5月25日（日）：外に出よう当日
- 6月 1日（日）：予備日 ※当日が雨天の場合

お問い合わせは風の子会内「障がい者は外に出よう」事務局まで。



去年は  
山手線沿線  
でした



## バリアフリーよもやま話 第27回 「差別用語」

岡本 明

差別用語とは他の人の人格を傷つけたり、蔑んだりする言葉で、使ってはいけない言葉です。「めくら」、「つんぼ」、「びっこ」、「かたわ」、「きちがい」などがいわゆる差別用語だということをご存知の方が多いと思います。でも何が差別用語で何がそうでないのかは分かりにくいですね。たとえば「盲や聾啞（ろうあ）って差別用語ですか」と聞かれることがときどきあります。これは「盲学校」、「聾学校」、「日本盲人会連合」、「全日本ろうあ連盟」などがありますから、差別用語ではないでしょう。以前、「あんまは使ってはいけない言葉だと思う」という人がいて驚いたことがあります。「あん摩マッサージ指圧師国家試験」があるのですから、使ってはいけない言葉ではありません。

なぜ「めくら」が差別用語なのでしょう。目が見えない、つまり暗く感じるだろう、ということで、それ自体、見えない人の状況を理解していない言葉かもしれませんが、「めくら撃ち」、「めくら判」、「めくら滅法」など、あまり良くない状況を表すことが多く、目が不自由な方には不愉快に感じる人が多いと思います。でも、ついうっかり使ってしまうことがあり、私も視覚障害のある学生たちに授業をしていたとき「めくら撃ち」という言葉を使ってしまったことがあります。「あ、しまった」と思って謝ったのですが、幸い学生たちは「気にしませんよ」と言ってくれました。ネット通販会社の社長が出てくるテレビCMで、「目隠しをして」というところを「めくらをして」と言って、あとで謝罪したことがあります。ついうっかり、というのは気を付けないとなりません。

昔は法律などでは、「白痴（はくち）」、「魯鈍（ろどん）」、「不具（ふぐ）」、「癡疾（はいしつ）」、「瘋癲」などかなり差別的な言葉が使われていました。法律からこのような不適切な用語を無くそうという『障害に関する用語の整理に関する法律』が公布されたのは昭和58（1998）年のことです。

ところで、「瘋癲」ってなんと読むか、どういう意味か分かりますか。これは「ふうてん」です。意味には、①定職を持たず街中などをふらつくこと、②精神的な疾患、の二つがあるようで、①は「フーテンの寅さん」でおなじみ。とくに差別用語ではない（？）ようですが、②の意味で使うと今では差別用語になると思います。寅さんはこのことを知っていたのかどうか。

「言葉は使い方が問題なので、差別用語なんて決めると“言葉狩り”になってしまう」という意見もあります。たしかにそういう面もあると思います。昔、私の祖母は目が見えない人のことを「おめくらさん」と呼んでいました。そこには、お気の毒に、という気持ちはあっても、差別するという気持ちはなかったように聞こえました。でも言われた人がどう感じていたのかはわかりません。言われた人が不愉快に思う言葉はやはり使ってはいけないでしょう。そして、それを使う人の気持ちはもっと問題です。「めくら」というとき、そこに無意識にその人を下に見る気持ちは働いていることはないでしょうか。目が不自由であるということとその人の人格とは何の関係もないことです。

## わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

### 第60話 大学、その先、その後

結論から先に言ってしまうと、僕は大学5年目も卒業に失敗した。それは屈辱的結果ともいえた。5年になった当初、この1年は死に物狂いで卒業に取り組まなければならないと覚悟を決めて、実際にそのように取り組んだはずなのだ。けれどもそんな覚悟も努力も、卒業には一步届かないという結果しか出せなかった。僕の覚悟と努力が甘かったのだろうか。現実が厳しすぎるのだろうか。たぶんきっと、そのどちらもなのだろう。

何をどう考え続けたところで、再留年という事実は変わらない。再び失敗してしまったのだという事実を受け止めて、前に進むしかない。

妹はすでに大学を卒業して就職2年目を迎えて順調に社会人になっている。僕は、またしても留年してしまった事を親に謝罪し、今年こそは絶対に卒業すると固く誓った。足りない単位は5コマ分だ。卒論は何とか書き終えた。ゼミに行けば1コマ分は確保できる。つまり週4回講義に出て課題やレポートをこなせば卒業は容易なはずだ。

そうだ。大学卒業は、1年後にはほぼ見えてきたのだ。

「……………」

一抹の不安が、脳裏をかすめる。卒業の先に、いったい何があるのだろうか。昨年、親に付き添ってもらって行った就職セミナーで、自分は社会に適応するためには血を吐くような努力をしなければならないという現実を思い知った。加えて自分には普通に大学を4年間で卒業する能力もなく、2年も余計に時間を費やしてしまうのだということも思い知った。こんな自分に、大学を卒業した先に何があるのだろうか。

「……………!？」

ふとある考えが脳裏を掠める。いや、けれど今はそんなことに考えを巡らせている時ではない。今は、卒業に向けて誠心誠意取り組む決意を再度持たなければならない時なのだ。

「寮を、出るという選択も、ありなんじゃないか……………」

卒業の先を考えてみる。就職というのが普通の道だ。けれど、そこに進むための道を探しきれずにここまで来てしまった。働く、という方向へ進むのはまだ難しいけれど、生活を一人で試みようというのには可能ではないか。寮でも、生活の大半はなんとかこなせてきた。けれど、一人で生活のすべてをこなしていくということを、今の僕に本当にできるのだろうか。

大学を卒業できたとして、今の状態のままとしたら、おそらく実家に戻ることになるだろう。でもそれは人生を後退していくように僕には思えた。一人で生活できる術を身につけて、そこから次のステップを目指していく（それが就職ということにつながればいいのだけれど）。そういう進み方は僕らしいのではないか。

寮での生活は、そんなふうに見えるだけの自信を僕に与えてくれた。他人からすれば、それはとても些細でちっぽけなことにみえるかもしれない。でもそれは、僕にとっては大きな一歩なのだ。やってみようと思ったことに突き進む。そうするだけのモチベーションもバイタリティーも持ち合わせている。それが若さだ。失敗しても笑い飛ばせる。それが若さだ。バカ騒ぎをして笑いあえる。それが、若さだ。

そんなことを考え始めながら、6年目の春を迎える。

～ 第61話へつづく ～

## 僕の生い立ち

（第二十七話）

その頃は前にも書いた  
と思うが、ヘルパー制  
度が拡充されていなか  
ったため、その付き添  
いさんが泊まり込みで  
結婚式の介助を買って  
出てくれた。しかし僕  
は朝から緊張が激しか  
った。  
「稔さんはお酒を飲め  
ば緊張が和らぐんでし  
ょうが、まさか結婚し  
の前に飲ませるわけに  
もいかないしね」  
と言ったものの僕の緊  
張は止まらず、尾崎紀  
世彦から借りたタキシ  
ードが着られないとい  
う有様。

太田 稔

## 夕会便り

1月11日(土)

3月8日(土)の料理教室について

場所、施設は、港区、品川区の施設を行事委員が検討する  
事になりました。

ちなみに、去年のメニューはカレー、ギョウザ、ナベでした。

さて今年も色々な意見が出されていますが、どんな料理が  
選ばれるか楽しみです。何を作りたいか仲間に聞いてみまし  
た。それをちょっとご紹介してみます。ラーメン、エビチリソース、ちゃんちゃん  
焼き等々。

とにかく「風の子会」の「料理教室」を、ボランティアの方々何卒よろしくお願  
いいたします。



1月18日(土)

年間スケジュールについて話し合いました。まずクリスマス会と暑気払いの日  
程が話し合われました。

暑気払いについて、8月2日(土)に仮決定しました。その暑気払いにて、来  
年の旅行の日程を話し合うことになりました。

クリスマス会、暫定ではありますが12月13日(土)に仮決定。  
初詣を行事化しては？という意見が出て話し合った結果、行事化することに決定  
しました。

次に3月8日の料理教室について、メニューは何にするかをみんなで話し合  
いました。候補として上がったものから選別した結果、カレーうどん、ちらし寿司、  
ちゃんちゃん焼きに決定しました。僕はちゃんちゃん焼きが好きなのでとても楽  
しみです。

太田 稔

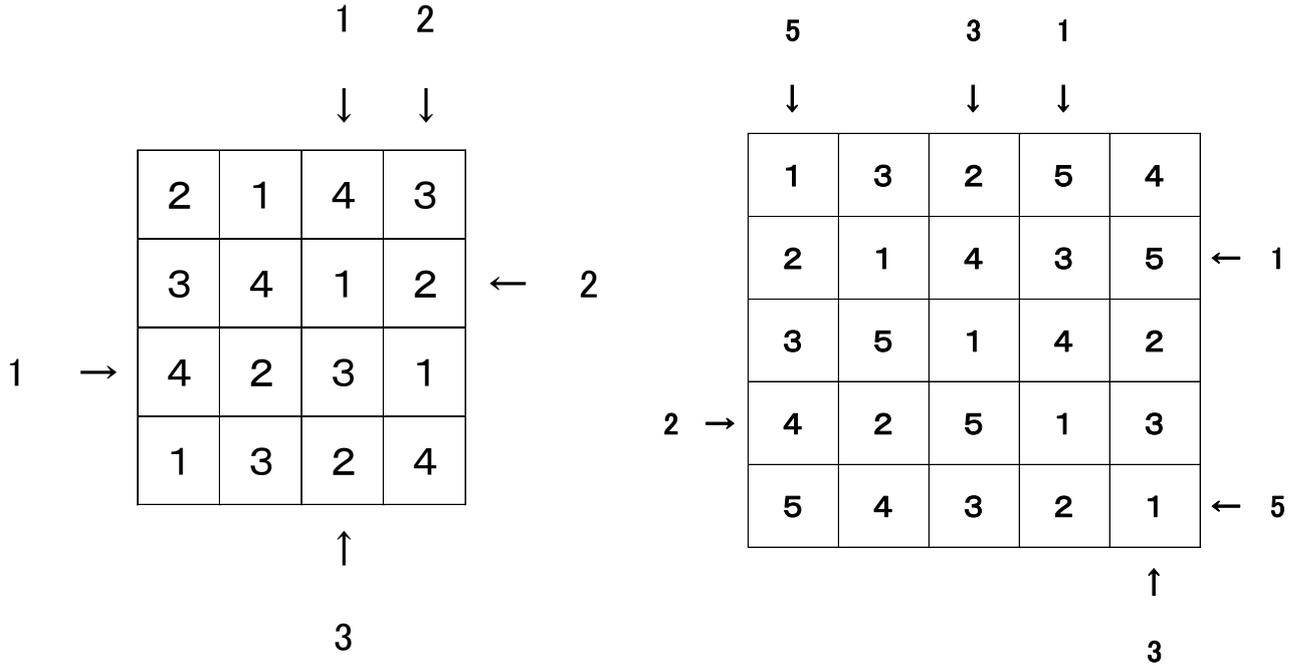


# クイズの答え



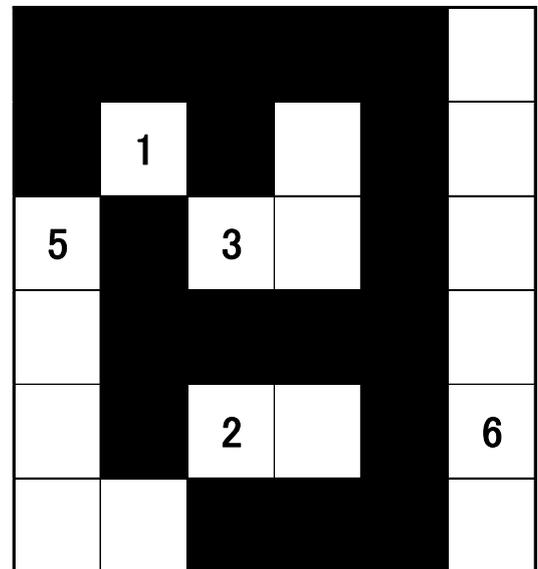
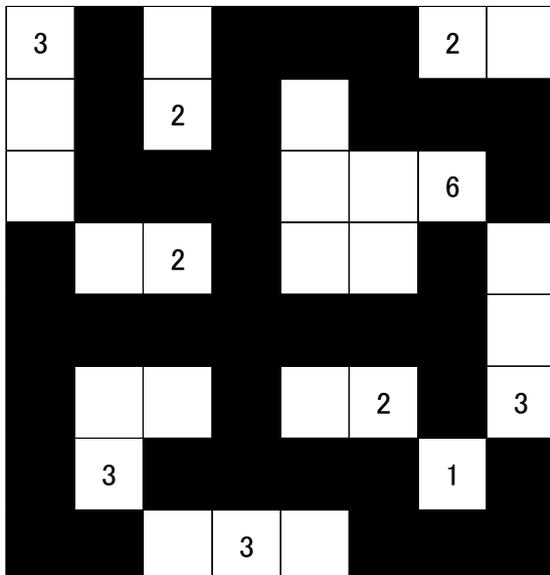
## ビルディングパズル

- ・縦横それぞれの列に一から一辺のマス数までの数字を重複なく一つずつ入れる（例えば、盤面が四×四の場合、それぞれの列には一から四までの数字が一つずつ入る）。
- ・盤外の数字は、その方向から見たときに見えるビルの数である
- ・盤内に書きこまれた数字はそこに配置されているビルの階数を示す。手前にあるビルよりも階数の低いビルは見えない
- ・例えばある列が端から "1 4 2 3" の順で並んでいた場合、1の側からは4の後ろにある2と3が見えない。逆に3の側からは3の後ろにある2と4の後ろにある1が見えない。



## かべパズル

与えられたヒント数字をもとに、かべ（黒マスのブロック）をつくりながら島（白マスのブロック）をつくっていくパズルです。数字は同じブロックにおける白マスの数です。黒マスは一続きになり、二×二マス以上のかたまりになってはいけません。それぞれの白マスのブロックには一つの数字が必ず含まれ、タテヨコに分断されません。





電動カートで街を疾走していると、なんともいえない開放感に包まれる。普段は枷を嵌められて生きている僕にとって、このときだけは何にも縛られない自由を感じることができる瞬間なのだ。風を切って走る爽快感、のろのろ歩いている人をすっと追い抜く優越感、こういった感覚は普段の僕ではなかなか味わえない。それにカートなら自由にショッピングができる。電車にも乗れる（JRは

除く）。映画だって観に行ける。この自由はできるなら手放したくない。だからそのための運動機能と体力だけはこれからも維持していきたいと思う。

小野塚 航



## 編集後記



二〇一三年十二月四日、無形文化遺産に「和食」がユネスコに登録されて日本人として大変嬉しくまた誇らしく思います。一汁三菜の和食は出汁が全てであると言つていいくらいです。ここまで来るのに実は七年もこの歳月がかかっているそうです。日本の出汁には旨みと香りが有りフランス人シェフも舌を巻くほどの高評価を得ての登録となった訳です。

三木 直人



## ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

企画メンバー  
石川 久太郎  
太田 中野 塚  
佐藤 亮  
松本 彦  
右田 間  
幸田 高史  
和栗 太郎

吉柳 三塚 田小太  
田川 木田 中野 田  
久敬 直愛 圭  
代事 人基 聡 航 子

編集人：【高浜生活実習所】  
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075  
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階  
TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧6-26-21

